



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

インスピレーションになるう

2018-2019年度 ガバナー 福田金治

2019.2 / vol.08

国際ロータリー 第2740地区 ガバナー事務所
〒857-0055 長崎県佐世保市湊町2-8 石井ビル6F
TEL:0956-37-2740 FAX:0956-37-2741
E-mail : ri2740sasebo@eagle.ocn.ne.jp



台南RC65周年記念式典にて福田金治ガバナーが祝辞（2019年1月11日 台南市）

ガバナー ロータリー情報

ロータリークラブが、クラブ定款、クラブ細則を必ず作成しなければならない理由

- 〔1〕国際ロータリー定款 第5条「会員」第3節「定款および細則の承認」に下記の記載があります。RI加盟認証状を与えられ、これを受理したクラブはすべて、それによってRIの本定款と細則ならびにその改正規定を受諾し、承認し、法律に反しない限り万事これによって拘束され、これらの規定を忠実に遵守することを承諾するものとする。
- 〔2〕国際ロータリー細則 2.030 「クラブによる標準ロータリークラブ定款の採択」に下記の記載があります。
すべての加盟クラブは、標準クラブ定款を採択しなければならない。
- 〔3〕定款第18条「ロータリーの目的の受諾と定款・細則の遵守」に下記の記載があります。
会員は入会金と会費を支払うことによって、本クラブの定款・細則に従い、その規定を遵守し、これに拘束されることを受諾するものとする。

- 〔4〕クラブ定款にて、クラブ細則で決めることが義務づけられている規則は下記の通りです。
 - (1)定款第8条「会合」第1節—「例会」
クラブ例会の開催日、開催時間の決定
 - (2)定款第8条「会合」第2節—「年次総会」
役員を選挙する為の年次総会の開催方法の決定
 - (3)定款第13条「理事および役員」第1節—「管理主体」
本クラブの管理主体は、細則の定めるところによって構成される理事会とする。
 - (4)定款第13条「理事および役員」第4節—「役員」
会場監督を理事会メンバーにするか、しないかの決定
 - (5)定款第13条「理事および役員」第5節—「役員の選挙」
役員及び会長を選挙で選ぶ方法の決定
 - (6)定款第14条—「会費」
年会費の決定

以上のように、国際ロータリー「定款」及び「細則」に、クラブ定款、クラブ細則で決めるように義務づけられている事項があるので、各クラブは必ず「クラブ定款」と「クラブ細則」を作成しなければなりません。

CONTENTS

- 諫早南RC 創立20周年記念式典の報告 2
- 國際青少年交換委員会「クリスマスパーティ」 2
- 米山記念奨学会・学友会「総会・懇親会」 3
- ロータリー文庫通信 3
- 第2740地区の歴史 よもやま話～第1話～ 4
- 逝去会員 6
- 新会員紹介、寄付者紹介 7
- 世界大会のご案内 8

創立20周年記念式典の報告

諫早南RC 会長 千葉まさこ

当クラブが、諫早多良見ロータリークラブをスポンサーとして創立され、国際ロータリー認証されてから、今年で20年目になるのを記念し、2018年11月24日(土)に、諫早観光ホテル道具屋において、創立20周年記念式典を行いました。

ご多忙の中、多数の第8グループロータリークラブ会員にご出席いただき、会員一同、感謝しております。また、宮本諫早市長、栗林パストガバナー、福田ガバナー、千葉ガバナーエレクト、第8グループ桑田ガバナー補佐、諫早剣道協会会長小島様、活水学院長湯口様にはご祝辞を賜り、ありがとうございました。

式典では、チャーターメンバーである立川安二郎会員及び長期在籍会員の表彰等を行いました。

20周年記念事業としては、野口寧斎記念碑の洗浄、青少年奉仕としての諫早少年剣道大会(8月19日(日)、森山スポーツ交流館)、音楽による地域の活性化としての活水中学高校吹奏楽部演奏会(11月24日(土)、諫早文化会館)を行いました。



国際ロータリー第2740地区 国際青少年交換委員会「クリスマスパーティ」

国際青少年交換委員長 下津浦 正明 (佐世保南RC)

2018年12月16日(日)、RID2740の国際青少年交換委員会、及びオリエンテーションを開催しました。加えて、クリスマスパーティ、Jordana Booth のfarewell party、そして、1月に渡豪予定の岡すみれさんの壮行会を兼ねて、福岡のLa Serre French Restaurant のご協力を頂いて、テーブルマナーとお料理をみんなで楽しみました。

なかなか時間が取れなくて、帰国報告が出来なかったROTEx本城あかりさんにもスピーチいただきました。

何よりも今日はみんなで、クリスマスmealを楽しみました。

35人分のクリスマスmealと、楽しいオリエンテーションも、最後はみんなで持ち寄ったプレゼントの交換を終えあっという間に4時間半、今年もよく頑張った(^^)委員会の皆様、ご協力感謝いたします。

2019年もいろんな催しを企画して、楽しく元気な国際青少年交換委員会を目指します。



国際ロータリー第2740地区 米山記念奨学会・学友会「総会・懇親会」

米山記念奨学委員長 大家 和義 (小城RC)

米山記念奨学生の2018年度生には、現在7か国の学生がいます。その学生のお国の名物料理を作つていただき、当地区出身の米山記念奨学生OBで、地区内又は隣接地区へ就職をしている、さらに地区外の大学へ進級している学生等へ連絡を入れ、新旧のOB会として「学友会」があります。

当地区の米山記念奨学会でつながったそれぞれの国の仲間、友人となった友好国の仲間の皆さんが一堂に会し、親交を深めていただくために、この「学友会」があり、会則の役員は全て米山記念奨学生で当地区内に就職をしているOBの皆さん・現役の学生で構成し、学友会長・副会長・幹事・会計までが海外の方で、これに監事としてロータリアンである米山記念奨学会地区委員が、学友会担当として参加します。もちろん、米山記念奨学会の地区委員長・地区委員の皆さんへの応援が無ければ、学友会の「総会・懇親会」の開催は難しかったのではと思われます。

このような形で開催できるのも、全てはロータリアンの皆さんの「心と絆」で成り立っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

さらには、日本の友人・親日家を増やし、平和を実践する人材を育てる。『平和日本を世界へ!』の思いで頑張っています。



平成30年12月24日(月) 開催



ロータリー文庫通信 (371号)

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

～地区大会講演から～

書名	著者／出版社	発行年	ページ
これからロータリー	斎藤直美 D.2520 地区大会記念誌	2016	7P
変わりゆく時代とロータリー	本田博己 D.2740 地区大会記念誌	2018	8P
ロータリークラブの運営について	深川純一 D.2760 地区大会記録誌	2016	9P
よく分かる職業奉仕	藤林豊明 D.2520 地区大会記念誌	2016	10P
菩薩の心とロータリー	北河原公敬 D.2640 地区大会記録誌	[2018]	2P
ロータリーとの出会いを通しての成長	ジャンチブ ガルバドラッハ D.2790 地区大会記念誌	2018	2P
人類の進歩に役立つ科学の例～有機ホウ素化合物を利用する有機合成	鈴木 章 D.2690 地区大会記念誌	2018	5P
男と女の脳科学～脳が作り出す男女のミズ、人生の波	黒川伊保子 D.2710 地区大会特集号	2018	10P
これからの日本と誇りある国づくり	櫻井よしこ D.2740 地区大会記念誌	2018	2P

Rotary 国際ロータリー第2740地区の歴史

よもやま話 ~第1話~

ガバナー 福田金治

1960年代後半、ロータリーの地区は現在のように細かい区分けをされておらず、九州全県は第370地区という一つの地区がありました。そして1968年に福岡・佐賀・長崎の3県による370地区、南九州の熊本・大分・宮崎・鹿児島の4県による373地区の2つの地区に分割されることになりました。

そしてその九州分割時のお別れ記念となる「1968年国際ロータリー第370地区・第373地区連合年次大会」を、佐世保ロータリークラブがホストクラブとして実施した内容を2740地区の歴史の一つとしてご紹介させていただきます。

年次大会開催日は、昭和43年10月19日～20日の2日間、会場は佐世保市民会館と名切公園で行われました。当時のRI会長は、ちょうど日本人として初めてのRI会長になられた東ヶ崎潔氏がありました。大会のRI会長代理は第355地区のパストガバナーを務められた西村二郎氏(新潟RC)をお迎えし、第370地区は児玉来三ガバナー、第373地区は大津篤造ガバナーのもと開催されました。記念講演は『島原の子守唄』や『まぼろしの邪馬台国』の著者として知られる宮崎康平氏にお願いをしました。そして大会実行委員長と大会幹事はそれぞれ佐世保RCの坂田

重保会員、松尾弘司会員、コ・ホストクラブは佐世保南RCと佐世保東RC(当時の佐世保市内には3クラブありました)にお手伝いいただき、大会キャッチフレーズは『友愛に集う秋の西海路』でございました。

【大会会場の選定】

まず、実行委員会が最初に行ったのは大会会場の決定です。

当時、佐世保には参加者2,000名を収容できるような会場はありませんでしたので、名切公園に大型テントを設置して懇親会の会場とされました。

【宿泊施設の手配】

次に、来訪者が泊まる宿泊施設ですが、当然佐世保市内では不足しましたので、嬉野や武雄の旅館にも手配・ご協力をいただいて、3日間で延べ1,300名近い方が宿泊されました。

【こだわりの食事】

食事については、海に近い佐世保としては新鮮な魚を召し上がっていただこうと企画をし、「伊勢エビの活き造り」や「鯛」の刺身、アゴの焼物を準備しております。



大会会場



嬉しそうな坂田大会委員長

参加人数が約2,000名ですので、伊勢エビは350匹、鯛500尾、アゴ5,000尾と相当の数となります。鮮度を保つために伊勢エビ、鯛は事前に集めて生け簀でいかしておき、アゴについては平戸より平戸RCの支援を受けて5,000尾を取り寄せ、ガスでは味が落ちるということで、炭火で焼かれています。

これだけの量を料理するのに板前が30名必要でしたので、市内の旅館、料理店にお願いして集まってもらい、料理時間も4時間かかったそうです。

【世知原茶と天然水】

飲み物についてはお茶の葉は「世知原茶」、水は世知原の天然水を無料でいただけるということで、給水車で10台分用意しました。この天然水は、当時私の父が懇親会担当でしたので、私が給水車を運転して運んだことをよく覚えております。

そのほかには、コカコーラ1,000本、ペプシコーラ1,000本、ワイン・ウイスキー700杯分なども、それぞれのメーカーより寄贈していただきました。

【開かずの傘】

大会当日は、事前の天気予報では雨天になつておらず、懇親会会場が屋外ということもあり、雨傘1,000本、それから地面が土の為、通路に敷く板800枚を準備されました。しかし、幸いなことに予想が外れ当日は雨が降らなかつたので、雨傘や板の出番はありませんでしたが、実行委員会としては万全の準備をされていたことに頭が下がる思いです。

【体験航海と日米親善夫人懇親会】

式典以外の取り組みとしては、今年度の地区大会の護衛艦見学のように、海上自衛隊の協力で、このときには『体験航海』を計画・実施されました。こちらが大変人気で、予想を大きく超える480名の方が参加され、楽しんでいただ

いたようです。

また、米軍の協力を得て、『日米親善夫人懇親会』を米軍の基地内で開催されております。日米合わせて、およそ400人という多くの方で賑わったという記録が残っており、積極的な国際交流がなされました。

本年次大会の最終集計資料は

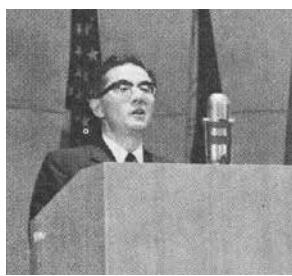
参加ロータリアン	1,918名
協力団体	10団体
弁当（懇親会も含む）	約3,000食
宿泊者	延1,277名
リボン	780個
雨傘	1,000本
費用	2,500万円

以上が1968年国際ロータリー第370地区、373地区連合年次大会の概要です。

およそ50年前の大会についてになりますが、当時の佐世保3クラブの一致団結と実に様々な細かい気配り、おもてなし感が散りばめられていたことを感じる大会がありました。



記念品贈呈に嬉しそうな西村RI会長代理



大津篤造373地区ガバナー



児玉来三370地区ガバナー



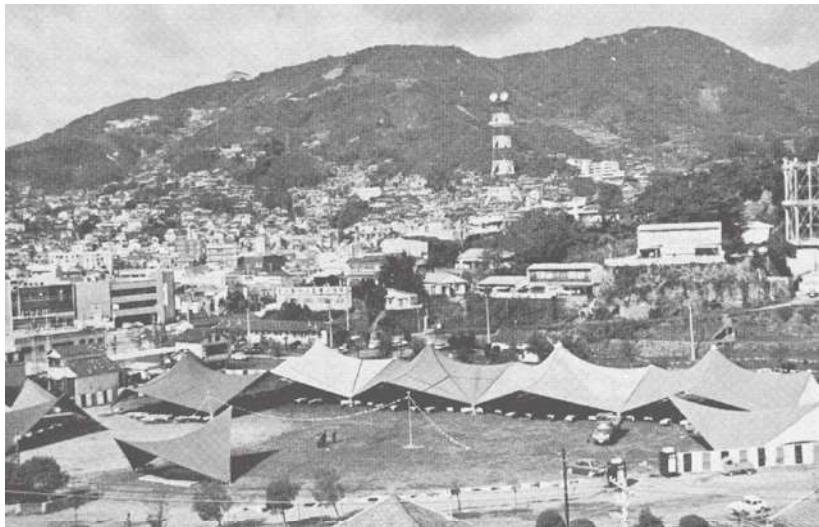
壇上の大会役員



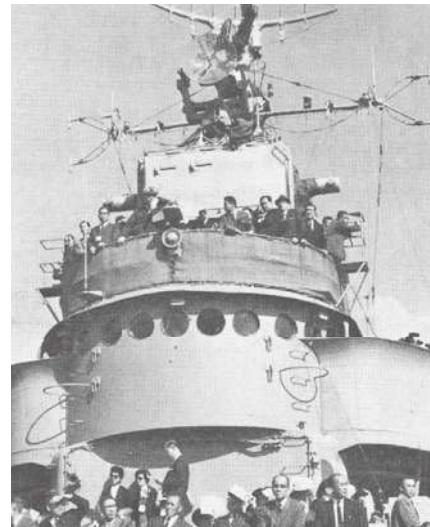
交換学生全員応援に



特別講演の宮崎康平氏



懇親会場大テント張



大変な人気だった自衛艦の体験航海

逝去会員 謹んでご冥福をお祈り申し上げます



下釜 貞志 会員 (諫早RC)

逝去日：2018年11月16日（享年80歳）
入会日：1992年6月19日
勤務先：(有)魚荘ホテルグランドパレス諫早
取締役相談役



前田 一彦 会員 (佐世保南RC)

逝去日：2018年11月18日（享年86歳）
入会日：1984年2月1日
勤務先：国際運輸株 代表取締役会長
クラブ役職：2000～2001年度 副会長
2004～2005年度 会長



地区役職：1991～1992年度・1992～1993年度
1993～1994年度・1995～1996年度
地区国際青少年交換委員会 委員
1996～1997年度・1997～1998年度
1998～1999年度
地区国際青少年交換委員会 委員長
1997～1998年度
地区社会奉仕委員会 委員
地区新世代奉仕委員会 委員
2008～2009年度 地区協議会実行委員会 委員長



新会員紹介

~11月入会~



私たちの新しい仲間になられました
方々をご紹介いたします。

多久RC



赤熊 国近 君
NPO法人 きらら
理事長

武雄RC



柏部 一成 君
武雄センチュリーホテル
副総支配人

唐津RC



富永 裕一 君
唐津信用金庫
常勤理事

佐世保西RC



百武 和子 君
(株)第百不動産
副社長

佐世保東南RC



平山 正輝 君
有佐世保電器防災
常務取締役

島原RC



宮崎 清志 君
有清福祉事業
代表取締役

大村東RC



伊藤 正実 君
日本料理 実り
店主

大村東RC



諸岡 昌弘 君
アーキテクトスペース
モロオカ一級建築士事務所
代表

長崎南RC



松尾 延大 君
(株)アルス
代表取締役

長崎中央RC



小石 慶 君
キリンビール(株)
北部九州支社 長崎支店
支店長

ロータリー財団・米山記念奨学会からの
認証および表彰者リストに基づき寄
付者をご紹介いたします。
ご厚意に深く感謝申し上げます。



寄付者紹介



◆ロータリー財団（11月）

■マルチブル・ポール・ハリス・フェロー

氏名	レベル	クラブ名
永田 章	3	北松浦
吉川 幸太	3	大村東
石田 賢二	1	大村東
芦塚 文美	1	諫早北
岩永 正人	4	長崎
原田 延介	3	長崎
小牧 憲明	4	福江中央
押渕 禮子	4	長崎出島
廣高 信彦	1	長崎出島

■ポール・ハリス・フェロー

氏名	クラブ名
船津美奈子	多久
藤 宣好	長崎出島
伊東 浩子	長崎出島
松尾 宏司	長崎出島
西村 広平	長崎出島
佐伯 秀人	長崎出島

■ベネファクター

氏名	クラブ名
安達健太郎	長崎出島

◆米山記念奨学会（11月）

■メジャードナー

氏名	回数	クラブ名
原田 延介	11	長崎

■米山功労者マルチブル

氏名	回数	クラブ名
吉川 幸太	2	大村東
辻 登志美	2	諫早北
山口 大司	2	諫早西
森 秀樹	2	長崎北

第2740地区 2018年11月出席報告

2018年7月1日クラブ数

57 RC

2018年11月平均出席率

82.2 %

2018年7月1日会員数

2,236 名

(うち女性会員

91 名)

2018年11月末会員数

2,259 名

(うち女性会員

95 名)

2018年11月入会者

10 名

2018年11月退会者

8 名



JA—(418)